

OSHU

広報おうしゅう

ふるさとがもっと好きになる みんなとまちを結ぶ広報誌

2026

11

Nov.

vol.248

【特集】

世界は、「となり」に。

Cover Photo

ここで暮らす、あなたと私



皆さんがInstagramに投稿した
すてきな写真を紹介します。

- 1 korosukejh2 さん
土煙を巻き上げ、迫力満点の疾走！🏇
- 2 kikutaku_0521 さん
激流を乗り越える爽快感！
次のシーズンも楽しみです🌈
- 3 0210r_k さん
友達の大野ジョー君と2ショット📷 #たる活



Instagram アカウント
@ oshu_city

毎月月末までに投稿いただいた写真の中から3枚を選び、翌月発行の広報誌に掲載します。
最優秀賞(一番大きいサイズで掲載)の人には、図書カード500円分をプレゼント！
皆さんのすてきな投稿をお待ちしています。

【応募方法】

- ①奥州市公式Instagram アカウントをフォロー
- ②[#oshufan]を付けて投稿。過去に撮影したものでも応募できます

【注意事項】▷アカウントが非公開の場合は対象外となります。▷写真を複数枚投稿している場合は、1枚のみ掲載します。▷正方形(スクエア)での掲載になります。縦長・横長の写真はトリミングします。▷掲載が決定した人にはDMでご連絡します。投稿写真の元データを広報担当宛てにメールでお送りください。最優秀賞の受賞者には住所と氏名も伺います(図書カードの送付以外の目的には使用しません)。返信いただけ

ない場合は掲載を取りやめる場合があります。▷公に撮影可能な場所(立ち入り禁止区域ではない場所)で撮影した写真を投稿してください。▷投稿写真は応募者本人が撮影し、全ての著作権を有するものに限ります。▷明確に人物が映っている写真を投稿する場合は、事前にその人の了承を得てください。▷本投稿の中で、肖像権や著作権などの第三者の権利侵害があった場合、奥州市は一切責任を負いません。

ホームページや各種SNSで市の情報を配信中！
右記QRコードを読み取りアクセスしてください。



奥州市ホームページ
<https://www.city.oshu.iwate.jp/>



エックス
@oshu_city



フェイスブック
@oshu_city



市民生活総合支援アプリ
「ぼちっと奥州」

スマートフォンやタブレットなどでくらしや健康、防災、ごみの情報など、市民にとって身近な情報に簡単にアクセスすることができます。ぜひご利用ください。



記号の意味

時 日時	期 期間
所 場所	内 内容
対 対象	定 定員
料 料金	持 持ち物
講 講師	申 申し込み
他 その他	問 問い合わせ

ラジオ

奥州エフエム放送(77.8MHz)で
市政情報を配信中!!

▶「おうしゅう伝言板」
月～金／①8時15分 ②12時42分
③17時54分

OSHU

広報おうしゅう

令和8年11月号 / 2026 Nov. vol.248

Contents

- 04 【特集】世界は、「となり」に。
- 14 令和7年度奥州市の決算
- 16 OSHUまちdiary
- 18 若者お仕事図鑑
- 19 市長コラム
地域おこし協力タイムス
- 20 ハッピーファーストバースデー
ハロー！ピュアスマイル+
- 21 学生スナップVOICE
まちをつなぐ市民エッセイ
- 22 図書館だより
休日・夜間診療
- 23 読者の声
クイズ奥州おもしろ学
きくちゃんの方言講座
- 24 市からのお知らせ
- 26 インフォメーション
- 32 キラリ、輝く奥州人



奥州市の人口

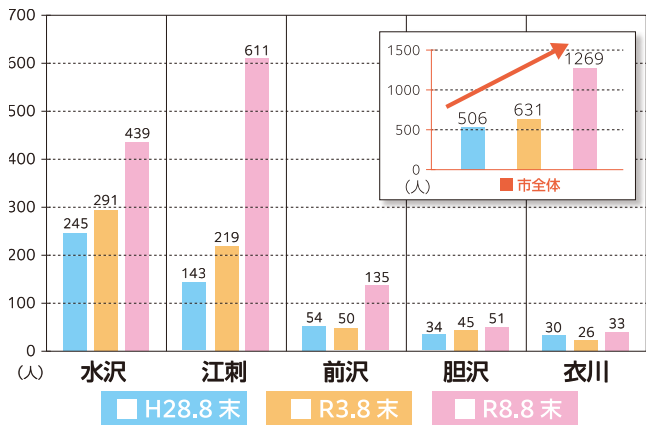
9月30日現在

人口	104,828人	(-91)
男	51,350人	(-10)
女	53,478人	(-81)
世帯数	47,045世帯	(+37)

※()内は先月比

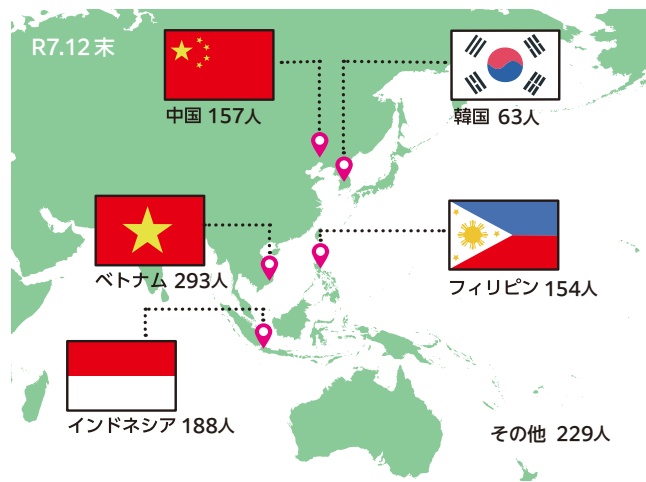
数字で見る外国人住民

地域別外国人数の推移 出典：奥州市世帯人口



市内に住む外国人は、特に江刺地域で増加しています。江刺工業団地の立地企業で外国人の受け入れが進み、同地域の外国人は 2016 年と比べて約 4.3 倍に増加。現在では、市全体の約半数を占めています。

国籍別外国人数 出典：法務省 在留外国人統計



国籍別では、ベトナムやインドネシア出身の外国人が多くなっています。働き手不足が多く分野で課題となる中、今後も人材の確保に向け、東南アジア諸国を中心に外国人の増加が見込まれます。



世界は「となり」に。 *sekai ha tonarini*



あなたは外国人に対して、どのようなイメージを持っていますか？「話しかけられたらどうしよう」「私には関係ない」と思うかもしれません。奥州市では外国人の割合が増え続け、約100人に1人が外国人となっています。ここでは、外国人の日常や地域とのつながりなどを紹介しながら、多文化共生^{*}について考えていきます。奥本庁ふるさと交流課 (☎ 34-2123)

^{*}多文化共生…互いの文化や考え方を理解し、共に生きること

用語解説

育成就労制度 (2027年4月1日施行予定)

技能実習制度に代わり、働き手不足の分野で外国人を育成・確保するための制度。原則3年間、働きながら技能を身に付けます。また、一定の技能や日本語能力などの条件を満たせば、本人の希望による職場の変更も認められます。

働き手不足を補うため、即戦力となる外国人を受け入れる「特定技能制度」も設けられています。こうした制度の変化は、外国人を日本に受け入れる目的が、国際貢献から労働力の確保へと変わってきたことを意味します。

外国人は、仕事や地域での暮らしを通じて、私たちの生活を支える身近な存在になっていきます。同じまちの一員として、お互いを知り、共に手を取り合って暮らすために何ができるのか考えてみませんか。

日本では暮らす外国人が増えている背景には、働き手不足と、それに対応する国の制度があります。これまで、外国人の受け入れを担ってきた「技能実習制度」は、日本では技術を習得し、母国に持ち帰ってもらうことで国際貢献につなげることを目的としていました。来年度からは、人材の育成と確保を目的とする「育成就労制度」へと移行される予定です。また、

「国際貢献」から「働く仲間」へ

日本では暮らす外国人が増えている背景には、働き手不足と、それに対応する国の制度があります。これまで、外国人の受け入れを担ってきた「技能実習制度」は、日本では技術を習得し、母国に持ち帰ってもらうことで国際貢献につなげることを目的としていました。来年度からは、人材の育成と確保を目的とする「育成就労制度」へと移行される予定です。また、

通勤・通学や買い物、外食など、日常のさまざまな場面で外国人を見かけることが増えたと感じる人は多いのではないのでしょうか。実際に、日本で暮らす外国人は増え続け、昨年末には約412万人と過去最高を更新しました。

市でも、今年の8月末時点で1269人の外国人が生活しており、この5年間で約2倍に増加しています。こうした背景には、日本の社会や働き方の変化が深く関係しています。

増え続ける外国人住民

04 昼食でひと息



昼食を終え、ひと息ついたところで再び持ち場へ。午後の作業も、一つ一つ丁寧に取り組みます。

午前中の作業を終え、昼食の時間です。食堂でジェンディさんが広げたのは、前日の夜に準備したお弁当。毎日、自分でお弁当を作っているそうです。この日のお弁当は、白米とみそ汁に、牛肉を使った料理。毎日のお弁当作りについて聞くと「最初は大変だったけど、もう慣れたから問題ないよ」と笑顔で答えてくれました。



03 本格始動

いよいよ、自分の持ち場へ。ここでは、溶かした鉄を型に流し込んで固めた後、型から取り出した製品に残る余分な部分を取り除く作業を行います。積み重なった部品を動かすため、機械を操作するジェンディさん。周りの仲間と時折会話を交わしながら、協力して作業を進めます。

03

同じまちで、同じ一日

市内で暮らす外国人は、どのような一日を過ごしているのでしょうか。

今回は、市内の企業で働くある外国人に密着しました。

仕事に向かう朝から、職場での時間、帰宅後のひとときまで、「いつもの一日」をのぞいてみます。

まずは掃除から



作業着に着替えると、まずは掃除から仕事が始まります。朝の出勤時に見せた笑顔から一転、真剣なまなざしで黙々と作業に取り組むジェンディさん。掃除を終え、次は自分の持ち場へ———と思いきや、向かったのは最近入ったばかりのミャンマー人の後輩の元でした。作業の様子を確認しながら、分からないことを教えたり、手を貸したり。自分の仕事だけでなく、後輩をサポートすることも、ジェンディさんの大事な役割の一つです。

ジェンディ アンガ アグステイ さん
インドネシア出身・27歳

日本に来て8年になります。
好きな食べ物は「和牛」です。
休みの日は家族と電話をしたり、オンラインゲームを楽しんだりしながら過ごしています！



05 おうち時間

仕事を終えて帰宅すると、夕食の準備に取りかかります。この日のメニューは、牛肉をココナツミルクや香辛料でじっくりと煮込んだ「ルンダン」。インドネシアの家庭料理です。白米と卵焼きも準備します。ご飯が炊き上がるのを待っていると、「スイカ、食べますか?」と勧められました。冷蔵庫から取り出したのは、地域の人からいただいたスイカです。ご飯が炊き上がると同じ家に住むみんなと食卓を囲みます。会話をしながら、にぎやかな夕食の時間を過ごしました。

05



働く場所も 暮らすまちも 好きになってほしい

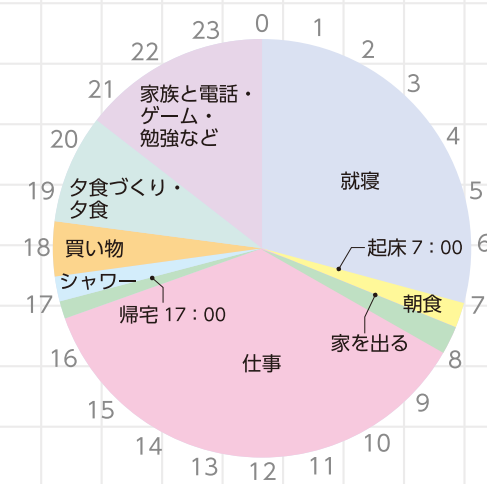
外国人技能実習生の受け入れを始めて10年になります。受け入れ当初、最も苦労したのは言語でした。最初の実習生は、日本語と母国語の小さな辞書を持ち歩き、分からない言葉はお互いに調べながら伝え合っていました。今では冗談も言い合える関係です。働きぶりも素晴らしく、今後は管理側を担う人材も育てていきたいと考えています。地域の皆さんにも受け入れていただき、今は会社を介さず行事などに声をかけてもらえるようになり、とても安心しています。せっかく日本に来てくれたので、「日本っていいな」と思ってくれればうれしいですね。

岩手鋳機工業(株)
取締役社長
かの かずとし
狩野 和寿 さん



01 自転車で出勤

水沢にある岩手鋳機工業(株)で働くジェンディさん。産業機械などに使われる鋳物部品を製造しています。この日はあいにくの雨でしたが、雨具を着てヘルメットをかぶり、同じ地域に住む外国人の同僚たちと自転車で出勤しました。雨の日も自転車通勤するのがジェンディさんのいつものスタイル。8時から始まる仕事に合わせ、少し早めに職場へ到着しました。駐輪場では、仲間たちと肩を並べ、和やかな表情を見せてくれました。こうして、ジェンディさんの一日が始まります。



ジェンディさんの一日の過ごし方

互いを理解し合い 誰もが気軽に交流できる地域へ

ケネディ 芳子 さん
(市国際交流協会)

「奥州市多文化共生マスタープラン」に基づき、外国人と地域をつなぐ交流の場をつくり、活動してきました。「日本語教室」では、日本語を学ぶだけでなく、日常生活の悩みや地域の情報を共有し、地域に興味を持つきっかけをつくっています。日本語サポーターとの交流を通じて、生活への自信を持てる外国人も多いです。「おしゃべりカフェ」では、日本人と外国人がそれぞれの文化を紹介し、料理や音楽を通して交流しています。また、年間約40の事業を行い、多様な文化に触れる機会を設けています。これからも、国籍や年齢に関係なく、誰もが楽しく活動できる場をつくっていききたいです。

「日本語教室」はレベルや目的に合わせて4コースから選択可能。「おしゃべりカフェ」は国籍を問わず、誰でも気軽に参加できます。

共に働き 日々の仕事を支え合う欠かせない存在に

小野寺 友喜 さん
(社団医療法人 啓愛会 老人保健施設 ハイム・アザレア / ハイム・ベルク 総看護師長)

将来的な人材不足を見据え、約3年前から外国人技能実習生の受け入れを始めました。言語や文化、宗教など分からないことも多く不安がありましたが、そんな不安も忘れるくらいすぐになじんでくれました。特に課題だった言語は、業務時間内に日本語学習の時間を設けるほか、普段から積極的に日本語で話しかけ、何げない会話を大切にしました。今では他の職員と変わらないどころか、分からないことがあれば実習生に聞くほど頼りになる存在です。施設の利用者からも娘や孫のようにかわいがられ、一生懸命な仕事ぶりや周囲への気配りには、私たちも良い刺激をもらっています。

昨年12月から働くニンさん(右)とウェイさん。持ち前の笑顔で仕事に取り組み、今では現場を支える大きな力です。

共に歩む 現場の声

共に「働く」「暮らす」「交流する」「支え合う」――。

日頃から外国人と関わる4人に、それぞれの立場で取り組んでいることや、共に過ごす中で感じていることを聞きました。

学ぶ機会と支援を広げる 多文化共生のまちづくり

佐藤 由紀子 さん
(市ふるさと交流課 ILC・多文化共生推進室)

多文化共生を推進するため、講演会やワークショップを開催しています。昨年度は、外国人を雇用する企業やそこで働く外国人、地域住民を対象に「ごみの分別ワークショップ」を行い、分別方法を学びながら、参加者同士の交流を深めました。本年度は「日本の交通ルール」をテーマに、自転車の乗り方を中心とした劇やクイズを取り入れ、楽しみながら学べる内容としました。また、窓口対応などを検討する全庁的な会議を定期的に関ぎ、市役所全体のサポート体制を強化しています。今後も、地域での交流を促すとともに、日常生活での困り事にも寄り添えるよう、必要な支援の充実を図っていきます。

ワークショップを毎年度開催。生活する上で必要な知識を身に付けるとともに、参加者同士が交流を広げる機会としています。

顔を合わせ 声をかけ合い 今では家族のような関係

菅原 光輝 さん
(水沢真城が丘行政区 行政区長)

外国人がこの地域で暮らし始めて、約10年になります。最初のごみ捨てなどのルールが分からず、大きな油缶をそのまま捨ててしまうこともありましたが、その都度ルールを伝え、今では問題なく生活しています。住民の中には「怖い」と感じる人もいたので、まずは月1回の朝清掃に誘い、積極的に顔を合わせる機会をつくりました。会えば「おはよう」「さようなら」と声をかけ合い、運動会やどんと祭などの行事にも参加してもらおう中で、少しずつ距離が縮まりました。今では時々おかずをお裾分けするなど、家族のような関係になっています。同じ地域に暮らす住民として、私たちの身近な存在です。

真城地区民運動会では、一緒に競技に参加。真城まつりでは、外国人住民が母国の料理を振る舞い、地域との交流を深めました。

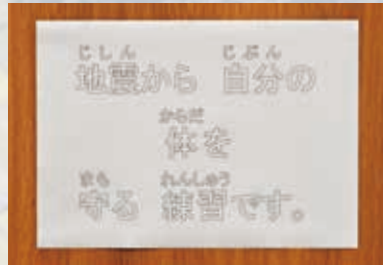
外国人との共生を育む取り組み

外国人従業員雇用企業との情報交換会



外国人を雇用する企業を対象に、より良い職場環境づくりに向けた情報交換会を開催しました。雇用や生活面の課題を共有したほか、専門家が外国人の受け入れ制度や定着支援策、労務管理などを解説。市からも外国人住民の状況や多文化共生の取り組みを紹介し、個別相談も行いました。今後も企業の課題やニーズを把握しながら、外国人の円滑な雇用と定着に関する支援を進めていきます。

「やさしい日本語」の普及



「やさしい日本語」は、災害時に情報が十分に伝わらず、外国人が被災することを防ぐために生まれた表現です。難しい言葉や曖昧な表現を避け、一文を短くするなど、簡単で分かりやすい言葉を使います。多言語への対応を補う有効な伝達手段として、市職員を対象に普及に向けた研修会を開催しました。言葉の難しさによる理解の差を減らし、外国人住民が安心して生活できる環境を整えていきます。

モバイル翻訳機の導入



外国人住民との円滑なコミュニケーションを図るため、市役所の窓口にもモバイル翻訳機「ポケトーク」を導入しました。市役所本庁舎のほか、外国人対応の多い窓口にも配置しており、90以上の言語に対応しています。ボタンを押しながら話すだけの簡単な操作で、瞬時に翻訳が可能です。窓口での手続きや相談など、さまざまな場面で活用し、外国人住民への適切な情報提供に役立てていきます。

つながりが描く、奥州市の未来

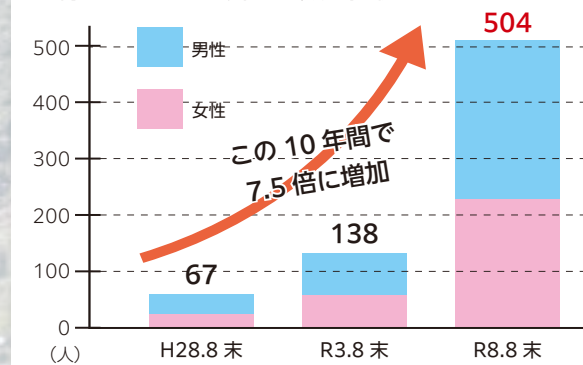
産業の発展と地域の変化

市内のさまざまな分野で外国人の雇用が進んでいます。中でも外国人住民の約半数が暮らす江刺地域では、江刺中核工業団地の造成に続く、江刺フロンティアパークや江刺フロンティアパークⅡの整備をきっかけに、立地企業が人材の確保に向けた雇用を広げています。特に、中心部である岩谷堂地区には地域の外国人住民の約8割が暮らしており、その数は住民のおよそ20人に1人に当たります。

連携で進めるまちづくり

今後も外国人住民のさらなる増加が見込まれる中、市や企業、地域が連携し、まち全体で支え合う環境づくりが重要です。外国人を雇用する企業では、業務時間内に日本語学習の時間を設けたり、日

江刺岩谷堂地区の外国人数の推移



常生活の相談に応じたりと、仕事と暮らしの両面から支援を行っています。また、地域によっては、行事への参加を呼びかけたり、地域活動を通じて交流を深めたりと、外国人住民との接点をつくる動きも見られます。市は、こうした企業や地域の取り組みを後押しするため、企業との情報交換を通じた課題の把握や、多言語による情報発信、言語の壁を越えて意思疎通できる環境の整備などを進めています。今後も、現場の声に耳を傾けながら、誰もが暮らしやすいまちづくりに取り組んでいきます。

INTERVIEW

地域の工夫から広がる共生の輪



掲示されている注意書き

江刺岩谷堂地区のごみステーション(4カ所)では、ごみ出しのルールを分かりやすく伝えるため、日本語に加えてベトナム語とインドネシア語の3カ国語で注意事項を表示しています。表示を始めてから、ごみ出しに関するトラブルは報告されていません。言葉や文化の違いに配慮した取り組みが、誰もが心地よく暮らせるまちづくりにつながっています。

新たな仲間とつくる 地域の未来

スーパーなどで外国人を見かけるのは今や日常となり、この地域にとっても身近な存在となっています。イベントのポスターが多言語で作られたり、夏祭りでは外国人が盆踊りの輪に加わったりする光景も見られ、交流の機会も少しずつ増えてきています。一方で、地域全体としての取り組みはまだ始まったばかりです。地域で暮らす仲間として、この場所を一緒に盛り上げていきたい。日本人も外国人も生き生きと楽しく暮らせる、そして外国人にとって「第二のふるさと」と思ってもらえるようなまちを目指していきたいですね。



岩谷堂地区振興会
家子 剛 さん

INTERVIEW

奥州の優しさに見つけた 私の居場所

日本に来たばかりの頃は、日本語や生活のルールが分からず、本当に大変でした。そんな時、周りの人がとても優しく、一つ一つ丁寧に教えてくれました。そのおかげで、少しずつ日本での暮らしに慣れることができましたと感謝しています。今では、静かで自然が多く、人も優しい奥州市が大好きです。これからも日本の文化やルールを学ぶ努力を続けていきます。同時に、私たちの文化についても知ってもらえたら、お互いに暮らしやすいまちになると思います。これからも地域の皆さんと一緒に、頑張りたいです。



(株)フジキン
ファン・ティ・チャン さん

このまちで頑張る姿を知ってほしい

当社では、従業員の約4割を外国人が占めています。受け入れ当初は、文化や習慣の違いに戸惑うこともありましたが、実際に関わってみると、想像していたほどの違いはありませんでした。仕事だけでなく、日々の生活や会話を重ねる中で、一人の人として接することの大切さを感じています。彼らも日本の文化や習慣を理解し、この地域での生活に慣れようと一生懸命です。だからこそ、こうした努力を地域の皆さんにもぜひ知ってほしいと思います。交流する機会があれば、彼らの温かさや頑張りもきっと伝わるはずです。



(株)フジキン
尾美 裕 さん

知ることから、世界は広がる

「となり」に座れば

知らなかったことが見えてくる

少子高齢化による働き手の不足などを背景に、日本で暮らす外国人は増えています。ここ奥州市でも、多くの外国人が働き、日々の暮らしを送っています。国籍にかかわらず、誰もが地域の一員として共に生きていく「多文化共生」。それはもう、遠いどこかの話ではなく、私たちの身近なテーマです。言葉や文化、習慣などの違いに戸惑い、相手との距離を感じることもあるかもしれません。でもそれは、外国人住民にとっても同じです。慣れない土地で日本語を学び、私たちの暮らしになじもうと、日々努力を重ねています。もし、自分が言葉の通じない国で暮らすことになったら、どんな不安を感じるでしょうか。きっと、誰かがかけてくれる一声や、分かりやすい言葉で話してくれる気遣いが、大きな安心につながるはずです。お互いを知るために、特別な知識や難しい言葉は必要ありません。大切なのは、相手に伝わるように話し、その声に耳を傾け、関わるきっかけをつくることです。地域の行事やイベントと一緒に参加すれば、普段のあいさつだけで

は知ることのできない一面に触れられるでしょう。また、日頃から顔の見える関係を築くことは、災害など、もしもの時に助け合う力にもなります。何げない会話から生まれたつながりが、やがて地域を共に担い、このまちをつくる力へと育っていく。そんな未来は、日々の小さな積み重ねの先にあるのかもしれない。

市では、外国人を雇用する企業や地域振興会などと連携し、外国人と地域住民が交流できる機会をつくっていきます。しかし、多文化共生は、誰かに強いられて実現するものではありません。私たち一人一人が相手に関心を持ち、知ろうとすることから始まります。いつか、国籍に関係なく、誰もが地域の一員としてまちづくりに携わる――。そんな光景が当たり前になることを目指しています。

身近な人に目を向け、ほんの少し歩み寄ることから始めてみませんか。本特集が、身近な人とのつながりを見つめ直すきっかけとなり、誰もが「奥州市で暮らして良かった」と思える温かいまちになることを願っています。

学んでみよう、多文化共生

多文化共生を身近に感じるきっかけとしてぜひお気軽にご参加ください。

▶多文化共生推進講演会

時 11月7日(日) 13時30分～

所 市まちなか交流館 イベントコーナー

対 市民、地区振興会、市民活動団体など

▶「やさしい日本語」研修会

時 11月13日(土) 13時30分～

所 江刺総合支所 212～214会議室

対 市民、外国人雇用企業

▶ごみの分別ワークショップ

時 11月30日(日)

所 江刺総合支所 多目的ホール

対 市民、外国人雇用企業、外国人

申込期限・方法など、詳しくは市ホームページをご覧ください。



◆令和7年度の特別会計、公営企業会計（歳入・歳出の内訳）（単位：万円、▲はマイナス）

■特別会計

会計名	歳入	歳出	差し引き
合計	262億4,731	257億1,533	5億3,198
国民健康保険	104億4,906	102億9,082	1億5,824
後期高齢者医療	17億7,442	17億7,220	222
介護保険	133億4,305	129億8,336	3億5,969
バス事業	9,736	9,736	0
米里財産区	440	440	0
工業団地整備事業	5億7,902	5億6,719	1,183

※工業団地整備事業の決算額は、繰り越しの財源を含みます

■公営企業会計

会計名		収入	支出	差し引き
水道事業	収益的	33億 280	31億6,078	1億4,202
	資本的	13億7,468	27億1,589	▲13億4,121
下水道事業	収益的	38億6,700	37億8,339	8,361
	資本的	31億5,365	45億8,150	▲14億2,785
病院事業	収益的	42億9,123	47億5,891	▲4億6,768
	資本的	2億8,308	4億6,703	▲1億8,395

※収益的収支は、消費税などを抜いた金額です

※資本的支出の不足分は、過年度分の留保資金から補てんしています

◆令和7年度の健全化判断比率

奥州市の健全化判断比率は、いずれも基準を下回っています

実質公債費比率は、前年度から2.6ポイント減少した12.6%でした。令和7年度は、単年度比率が高かった令和4年度が3カ年平均の算出から除外され、合併以降

最も低い水準になりました。また、令和7年度は、市債残高が減少したことなどから将来負担比率は減少し、前年度比1.6ポイント減少の26.5%となっています。

項目	説明	奥州市	早期健全化基準 (黄色信号)	財政再生基準 (赤信号)
実質赤字比率	一般会計の赤字額の割合を示す指標。	—（赤字なし）	11.58%	20%
連結実質赤字比率	特別会計、公営企業会計を含む全会計の赤字額の割合を示す指標。	—（赤字なし）	16.58%	30%
実質公債費比率	借入金(地方債)の返済額(公債費)の割合を示す指標。	12.6%	25%	35%
将来負担比率	借入金(地方債)の残高など将来負担すべき負担額の割合を示す指標。	26.5%	350%	

令和7年度の主な事業の成果

- ▼未来羅針盤プロジェクト事業
9億8163万円
江刺伊手地区のなりわいづくりや交流促進を目的に旧伊手小学校を改修しました。また、アウトドアツールの拠点やトレーニングセンターとして奥州湖交流館の改修を実施しました。
- ▼安定した雇用と新しい産業の創出
6億1336万円
就農支援や補助金などにより、農業の担い手を育成し、ジョブカフェの運営などで雇用の促進・安定化を図りました。
- ▼体験を通じた新たな奥州ファンの開拓
4億5274万円
市公式マスコットキャラクターを活用しながら、特産品や観光情報を発信するシティブロモーションを実施しました。
- ▼出会いを通じた結婚支援、子育て環境ナンバーワンへ
3億9453万円
子ども医療費給付事業や妊産婦の通院時の負担軽減、出産時の待機場所や移送手段を確保する事業を実施しました。
- ▼地域愛の醸成と、安心・安全に生活できる個性豊かな地域社会の実現
1億7826万円
地区振興会などの住民団体と協働で予約制の地区内交通を運行し、高齢者の交通手段を確保する事業を実施しました。

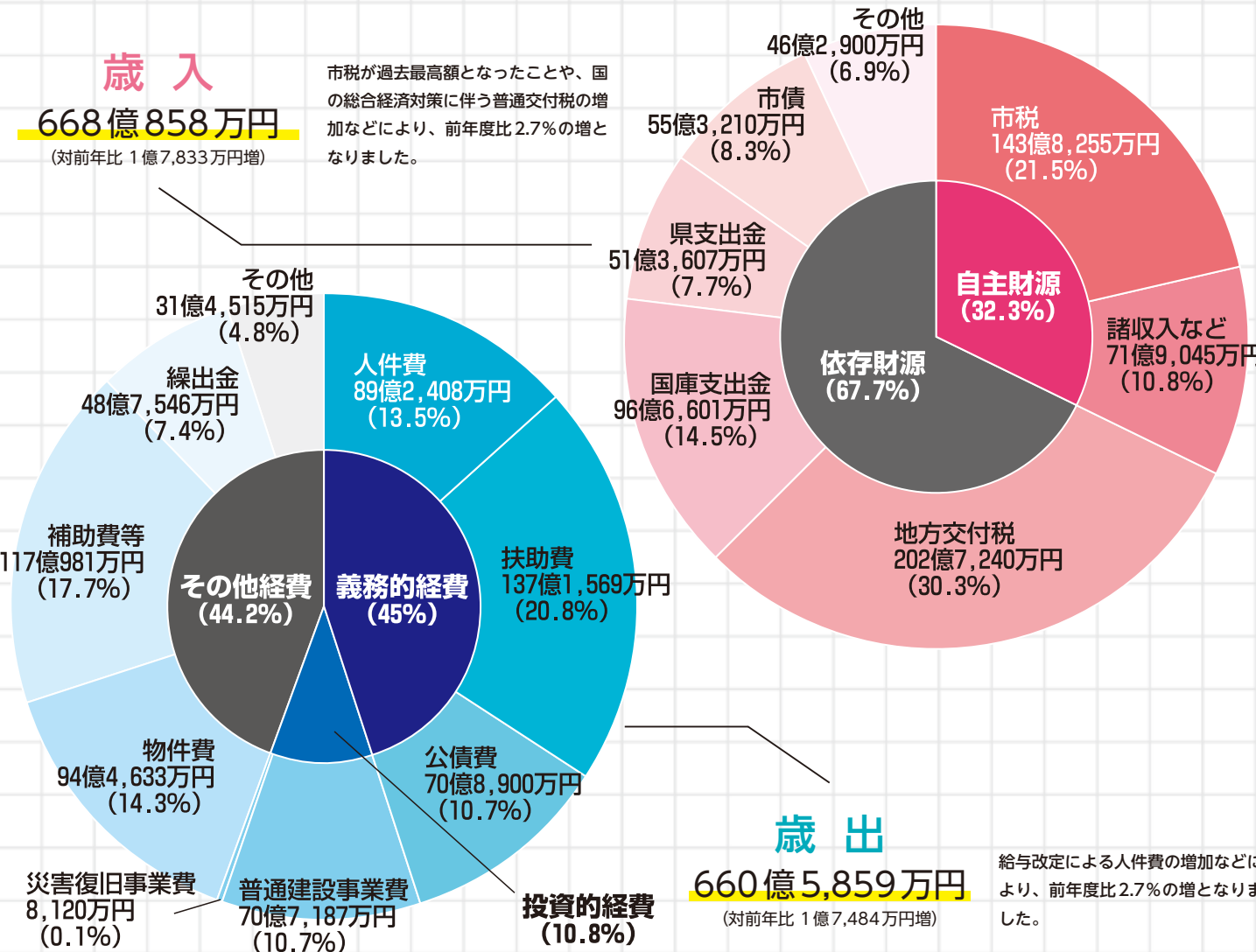
令和7年度
奥州市の決算

市では、皆さんから納めていただいた税金や地方交付税などを財源に、市民生活の向上を目的とした事業に取り組んできました。令和7年度の歳入から歳出を差し引いた形式収支額は12億8,197万円(一般会計と特別会計の合算)となり、繰り越しの財源を差し引いた実質収支額は9億5,165万円の黒字となりました。詳しい内容は、市ホームページをご覧ください。☎ 本庁財政課(☎34-1766)



▲市財政白書

◆令和7年度の一般会計（歳入・歳出の内訳）



◆令和7年度の積立基金(市の貯金)の残高

(単位：万円 ▲はマイナス)

基金名	説明	6年度末	7年度末	増減
財政調整基金	年度間の財源調整や大規模災害などの不測の事態が発生した際に活用される基金。	84億2,253	78億5,996	▲5億6,257
減債基金	地方債(地方公共団体が国や金融機関から借り入れる借金)の償還に充てるための基金。	4億8,264	5億5,228	6,964

9/19▶20 水沢産業まつり・奥州秋まつり 食とイベントで秋を堪能

第61回奥州市水沢産業まつりと第5回奥州秋まつりが水沢駅通り周辺で開催されました。2日間にわたり、郷土物産の展示販売や姉妹都市の物産展、郷土芸能の披露など多彩なイベントを展開。2日目には「おうしゅうたろう」の着ぐるみが初めて披露され、祭りを盛り上げました。歩行者天国となった会場には、家族連れなど多くの人が訪れ、水沢の中心市街地が活気であふれました。



大人気のおうしゅうたろうがまつり会場を盛り上げた

9/20▶21 GO PARK 2026 遊びと味わいの2日間

水沢市街地街づくり実行委員会が企画・運営する「GO PARK 2026」が水沢公園で初めて開催されました。水沢市街地のにぎわい創出のために、食や音楽、スポーツを融合した周遊型の催しで、飲食店が軒を連ね、DJの音楽が会場を包みました。2日目はサッカー、バスケット、ラグビーの体験コーナーも開設。「おうしゅうたろう」の着ぐるみも両日登場し、多くの参加者を笑顔にしていました。



会場では乾杯イベントも行われた

9/26 胆沢城平安感謝祭 平安文化に親しむ秋の日

市文化振興財団が主催する胆沢城平安感謝祭が胆沢城跡歴史公園で開催されました。平安の「騎射」にちなんだ流鏑馬体験には27人が挑戦。参加者たちは馬上から真剣な表情で的を狙い、矢が命中すると、周囲で見守る人々から大きな拍手が送られました。会場ではポニー乗馬体験や、投壺など平安の遊び体験コーナーも大盛況。親子で平安の文化に触れ、楽しむ一日になりました。



矢を放つ参加者を会場全体が温かく見守る

9/29 企業版ふるさと納税感謝状贈呈式 雇用対策などに寄付金を活用

市は、企業版ふるさと納税の寄付者である㈱クボテック（本社：神奈川県、窪嶋竜一代表取締役）に感謝状を贈呈しました。半導体製造装置などの制御盤を製造するため、胆沢の広表工業団地に新工場を建設中の同社は、地域貢献の一環として今回初めて市に寄付をしました。寄付金は雇用対策、ジョブカフェ運営、こども医療費給付の3事業に活用されます。



感謝状を贈呈する郷右近市長(左)と窪嶋代表取締役(右)

9/12 奥州まえさわ健康フェスタ 楽しみながら健康づくり

奥州まえさわ健康フェスタが前沢診療所と健康管理総合センターで開かれました。「心不全」をテーマに、健診の大切さを伝える講演や健康体操、コンサートなどが行われ、住民ら約200人が参加。楽しみながら健康意識を高めました。体組織成分や野菜摂取量などをチェックできるコーナーも設けられ、来場者は自身の健康状態を確認しながら健康づくりへの理解を深めていました。



前沢診療所鈴木順所長の講演に耳を傾ける来場者

9/13 いすー1 G P 奥州えさし大会 商店街を熱く駆ける

いすー1 G P 奥州えさし大会（岩谷堂商店街連合会主催）が江刺の中町商店街で開催されました。キャスター付き事務用いすに座り、専用コースの周回数を競う2時間耐久レースに県内外から26チームが出場。参加者は力強く足を動かしながらコースを駆け抜け、沿道から熱い声援が送られました。当日は「えさし蔵まち市」なども開かれ、会場周辺は多くの人でにぎわっていました。



沿道からの声援に笑顔で応える参加者

9/13 奥州つながるフェスタ 笑顔でつながる地域の輪

協働のまちづくりアカデミー修了生などが企画した「奥州つながるフェスタ」が江刺総合支所で開催されました。会場には約20の市民活動団体がブースを設け、それぞれの活動内容を紹介。来場者が参加できる体験コーナーも設けられ、会場には多くの人が訪れました。多目的ホールでは、団体や厄年・年祝連によるステージ発表も行われ、会場を盛り上げました。



体験コーナーにてネイル体験を楽しむ参加者

9/16 寄付金感謝状贈呈式 故郷への思い、子どもたちへ

市は、東京都の医師で水沢出身の長野寛史さんに感謝状を贈呈しました。長野さんは、母校である市立水沢中学校の新校舎が完成したことを受け、市の教育発展を願い、1000万円を寄付。「次代の子どものために教育に役立ててほしい」と話し、郷右近浩市長は「未来を担う子どもたちのために役立てたい」と謝辞を述べました。寄付金は校舎の環境整備などに活用されます。



感謝状を手にする長野寛史さん(右)

秋の連休となった9月19日から21日に、市内では「水沢産業まつり」や「奥州秋まつり」といった恒例行事に加え、水沢公園を会場として「GOPARK2026」が初めて開催され、多くの来場者で賑わいました。

この催しは、水沢市街地まちづくり実行委員会の若い皆さんによって企画・運営されました。会場ではDJの心地よい音楽を聴きながら、キッチンカーやクラフトボードのほか、スケートボードなどのスポーツ体験も楽しめる新しいスタイルのイベントです。この乾杯行事に、私も20日の夜に参加させていただきました。そこで私が目にしたのは、若者たちはもちろんですが、ベビーカーを押す家

郷右近浩の市長コラム



族連れからご年配の方々まで、幅広い世代の皆さんが楽しんでいる姿でした。これは、誰もが気軽に集える場所として、長く市民に親しまれてきた公園の証しだと、改めてその価値を再認識いたしました。

水沢公園は、来年で開園150周年を迎えます。9月議会で再整備に向けた関連予算を議決いただき、これから準備期間に入っていきます。今回のイベントで、水沢公園に対する市民の想いを感じると同時に、近い将来、この歴史ある公園がこれまで以上に多くの市民でにぎわい、笑顔があふれる様子が目に浮かぶ一日となりました。

奥州市長 郷右近浩

4月から農業分野の地域おこし協力隊として着任しました高田亜沙子です。卒業後の新規就農を目指し、現在は水沢佐倉河で、水稻とピーマンの栽培を学ぶ研修に励んでいます。

出身は盛岡市ですが、父の実家が胆沢若柳にあり、幼い頃から田んぼや畑を手伝うために奥州市を訪れていました。黄金色の稲穂がどこまでも続く胆沢平野の雄大な田園風景が大好きです。この美しい景色と、地域の暮らし・文化を守っていききたい

就農が目標 高田 亜沙子さん

奥州市での生活と地域おこし協力隊の活動報告 VOL.36

地域おこし協力隊

協力隊として活動する様子や地域との関わり合いなどを紹介します

日々の研修では農業の奥深さと難しさを痛感していますが、地域の皆さんに温かく教えていただきながら、少しずつ着実に経験を積んでいます。

将来的には水稻栽培で就農を目指しつつ、地域の豊かな食文化や農村での暮らしの魅力も発信していきたいと考えています。農業のことはもちろん、地域のおいしいものなど、皆さんのお勧めを教えてくださいたいですね。



豊かに実った水田の様子。まぶしい黄金色の田園風景が広がる



▲高田隊員のInstagram

若者お仕事図鑑

おうしゅうたろうが行く!

市公式マスコットキャラクター「おうしゅうたろう」が、市内企業で働く若者にインタビュー。就職のきっかけや仕事のやりがい、今後の目標を聞いてきたビン!

山本 明史さん
コンバム株式会社岩手事業所 開発部

全社でフレックスタイム導入
働きやすい環境が魅力

プ ラザイン水沢で開催された市主催の「奥州・金ヶ崎ごと理解ガイド」で、コンバム株式会社に参加して会社の雰囲気や分業と、働いてみたいと思うようになっていきました。家族に相談すると、祖父からの勧めもあったので、思い切って入社を決めました。

当社は、空気圧機器・真空機器などのFA機器を開発・製造・販売するメーカーです。国内外の幅広い製造業に製品を提供しているほか、全部門でフレックスタイム制を導入するなど、働きやすい環境づくりに積極的に取り組んでいます。

私は主に広報業務と製品開発の補助業務を担当しています。具体的には、カタログや取扱説明書の作成、ホームページの更新などです。自分が携わった制作物が公開され、会社や製品の魅力発信に活用されていると実感できることが、次の仕事への大きな原動力になっています。

今後は広報や製品開発に関する知識を深め、会社や製品の魅力をより多くの方に発信できるようにしたいと考えています。また、地元企業の一員として地域の発展に貢献していきたいです。

※FA(ファクトリーオートメーション)…組立、加工、検査作業などを、機械で自動化すること

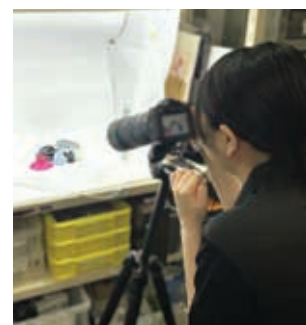


●コンバム株式会社岩手事業所
住所 江刺岩谷堂字松長根10-5
設立 昭和59年6月
社員 69人(令和8年10月時点)
電話 0197-35-0480

▼休みの日の過ごし方は?
休日は、友人と映画や買い物を楽しんでいます。自宅では音楽鑑賞をしてリフレッシュしています。

▼奥州市の好きなところは?
小さい頃からおやつによく食べていたパン工房マルキの「キリンパン」は、今でも食べると心が和みます。

教えてビン! Q&A



完成した製品を撮影するため、カメラを構える明史さん

学生スナップ VOICE

・ 今月のお題 ・
冬休みにやりたいこと

杜陵高校奥州校定時制
生徒会執行部

(左から)

菊地 健太 さん (2年)
おばあちゃんを五稜郭に連れていきたいです

菊池 徹平 さん (2年)
たくさんゲレンデに行って、上手になりたいです

千葉 晟弥 さん (1年)
文法を暗記し、ライティングを伸ばしたいです



柿田 燈志 ちゃん
令和7年10月22日生まれ
(江刺)

たくさん食べて遊んで
成長してね！ 笑顔に
癒されてます♡

父・達矢さん
母・麻衣さん



村山 みちる ちゃん
令和7年10月26日生まれ
(水沢)

お母さんとお父さんの宝
物！ 生まれてきてくれ
てありがとう！

父・寛仁さん
母・彩子さん



村上 結陽 ちゃん
令和7年10月27日生まれ
(前沢)

誕生日おめでとう！
いっぱい食べて大き
くなってね！

父・勇太さん
母・美妃さん



ハッピー
バースデー
★ファースト



まちをつなぐ 市民エッセイ

草野 圭子 さん = 江刺 =

「毎日好きなコーヒーを入れて、暮らせたらいいのにな」という思いがきっかけで、コーヒーとクレープのキッチンカーを始めました。コーヒーを入れることはもちろん、お客さまと直接話し、作ったものを「おいしい」と喜んでもらえる瞬間に、この仕事の楽しさを感じています。メニュー考案から出店先探し、仕込み、事務仕事まで、何もかも一人でやらなければならない大変さもあります。それでも「自分がやりたい」と思ったことを実現し、仕事そのものを自分で作っていく経験は、私の人生の大きな財産です。「自分自身が楽しむこと」を何より大切にしながら、お客さま一人一人と顔を合わせ、「ちょっとうれしい時間」を届けていきたいです。自分らしい働き方を貫き、長く続けていきたいと思っています。

☆ 12月号は菊池葉子さん=江刺=へバトンをつなぎます



ハロー!ピュアスマイル+

田村 七々 さん
水沢小学校 6年

練習するほど広がる氷上の世界

友達に誘われて、今年の6月から水沢ドルフィンズでアイスホッケーを始めました。週2回の練習で技を磨いています。練習するほど、いろいろなプレーができるようになってところが好きです。教えられたポイントを意識して練習したら、思ったところで止まれるようになりました。7月の十文字チキンカンカップで公式戦デビュー。緊張しましたが、練習通りにできました。でも、「もっと早く滑れるようになりたい」「もっとうまくなりたい」という悔しさも残っています。この経験を糧に、練習で基礎を固め、パスをつなぎ、シュートを決めてチームに貢献できるようになりたいです。

OSHU Voice

広報おうしゅう 読者の声

広報おうしゅうに
寄せられた皆さんの
コメントを紹介します。

※読者の声は「クイズ奥州おもしろ学」から応募してください。
誌面の都合で一部を抜粋している場合があります

▶いつの間にか、秋の気配を感じるようになり、
トンボを見かけました。まだ暑いけど、過ごしや
すい日もあります。(T・Mさん・水沢)

▶今月号は南部鉄器の美しさが表紙いっぱいに見
し出されていて、細部までまじまじと見入ってし
まりました。「OSHU」の「O」が南部鉄器の蓋の持
ち手部分なのも遊び心があって素敵だと思いま
した。(F・Yさん・水沢)

▶南部鉄瓶は、わが家にもあります。毎日、鉄瓶
で湯を沸かして白湯を飲んでいます。鉄瓶の買い
替える時期はいつなのでしょう？ 大切に数十
年使うのは良いけれど、買い替えも大事なんだろ
うなあと思うこの頃です。(K・Tさん・水沢)

▶たまに知り合いが載っていたりするとうれしく
なります。これからも「広報おうしゅう」を楽しみ
にしています。(I・Sさん・江刺)

▶高速のPAで出会ったおうしゅうたろうが今で
は私の「推し」になりました。おうしゅうたろうの
着ぐるみが楽しみです！(N・Aさん・市外)

▶水沢高校に通う娘が部活動で俳句甲子園に出場
しました。遠い愛媛の地で水高生が頑張ってきたよ
〜。(T・Kさん・水沢)

ほかにも、たくさんお便りをいただきありがとうございます！

きくちゃんの方言講座
まんっ
ねまらい〜
第49回
今月の方言
つんつぐぼっこ
歌手：奥沢きく子

今回は二つの方言合体版です。【つんつぐ】
は【つづぐまる】と同じ意味『しゃがむ・うず
くまる』。語源が《縮まる》の変化説と『平伏・
うずくまる』の古語《蹲つづふ》が変化したと諸説
あります。【ぼっこ(おぼっこ)】は古い言葉で
産まれたての子《産子うぶこ》から。幼児までに使う
方言です。合わせた【つんつぐぼっこ】の意味
は『しゃがむ幼児』。Dr.スランプアラレちゃ
んが、気になるモノを木の枝でツンツンする
あの格好です。ちなみに大人にも使いますが
かわいさが全く違いますよね(笑)

【参考：水沢地方の方言考】

※奥州エフエムに出演中！(火曜11時〜、金14時〜)

QUIZ OSHU
クイズ奥州 おもしろ学
49問目！
作成協力：(特非)奥州おもしろ学

江刺出身の小牧正英が、日本で初めて全幕
上演したバレエの演目は何でしょう？

- くるみ割り人形
- フィガロの結婚
- 蝶々夫人ちょうちょう
- 白鳥の湖

※先月の答えは「1. 卵麵」でした

応募方法

毎月、正解者の中から抽選で1人に図書カード500円分を差し上
げます。奮ってご応募ください。

①クイズの答え、②郵便番号、③住所、④氏名、⑤年齢、⑥電
話番号、⑦広報誌の感想や最近のエピソードなどを記入し、11月
25日(金)までに、はがきやメール、ホームページで応募
※お寄せいただいたご意見などは、イニシャルと地域名
を記載して、広報誌に掲載する場合があります

本庁市長公室「クイズ奥州おもしろ学」担当(☎34-2126、
〒023-8501 ※住所記載不要、✉kouhou@city.oshu.iwate.jp)

図書館だより 11月の情報

江刺図書館のおすすめ

ニッポン再発見 ジャポニズムと印象派



子どもから大人まで楽しめる美術入
門の本。19世紀後半にヨーロッパで
起きた空前の日本ブーム「ジャポニ
スム」と、モネなど印象派の画家た
ちの作品と生涯を紹介します。

小池 寿子 監修 / 彩流社



もっと知りたいモネ 生涯と作品

それまでの伝統絵画の技法とは隔絶
した分析的な筆遣いで、繊細で柔ら
かな光を捉えたクロード・モネ。年
代順にその生涯や変遷をたどりなが
ら、作品の魅力と本質に迫ります。

安井 裕雄 著 / 高橋 明也 監修 / 東京美術

家族みんなで本を読む時間を作ってみませんか？
毎月 4 日は家庭読書の日

各図書館からのお知らせ

- 水沢図書館(☎23-3372)
【休館日】毎週火、3日(祝)
■企画展「物語で旅する世界遺産」
期10月29日(金)〜12月2日(金)
- 江刺図書館(☎34-1078)
【休館日】毎週火、3日(祝)
■江刺一中コラボ企画「江刺一中学の推し本はこれ
だ！」 期6日(金)〜1月17日(金)
- 前沢図書館(☎56-6781)
【休館日】毎週火、3日(祝)
■話題PickUpコーナー「前中リーダーズ&図書委員
のおすすめ本」 期29日(金)まで
- 胆沢図書館(☎46-2133)
【休館日】毎週火、3日(祝)
■ナイトライブラリー「ハロウィンナイト」
期10月31日(金)16時から
- 衣川セミナーハウス図書室(☎52-3900)
【休館日】3日(祝)、23日(祝)
■企画展「今日も一日、お疲れさま。～自分や誰かを
癒やす本特集～」 期17日(金)〜30日(金)

11月の休日・夜間診療

奥州金ヶ崎休日診療所

- 水沢字多賀21-1(診療もこちら) ☎25-3935
【診療時間】8:30〜12:00、13:30〜16:00
- 1日 亀井 陽一 先生 亀井整形外科クリニック
- 3日 田村 健 先生 田村川上医院
- 8日 千田 直 先生 千田整形外科クリニック
- 15日 千田 正樹 先生 千田内科クリニック
- 22日 長野 雅史 先生 ながの内科クリニック
- 23日 野呂 一夫 先生 野呂外科泌尿器科医院
- 29日 平間 隆之 先生 平間産婦人科

奥州金ヶ崎夜間診療所

- 水沢字多賀21-1(診療もこちら) ☎25-3935
【診療日】年中無休 【診療時間】18:30〜21:00

救急医療電話相談

- 一般(全年齢) ☎#7119または019-656-1774
24時間・年中無休
- 子ども(15歳未満) ☎#8000または019-605-9000
24時間・年中無休

日曜歯科当番医

- 【診療時間】9:00〜12:00
- 1日 森岡歯科診療所 ☎23-6480(水沢花園町)
- 8日 さくらば歯科医院 ☎47-2033(胆沢小山字峠)
- 15日 神尾歯科クリニック ☎28-1182(水沢上姉体)
- 22日 なかじま歯科クリニック ☎51-7797(水沢字高網)
- 29日 中田町歯科医院 ☎23-3415(水沢中田町)

11月8日は、「いい歯の日」です 自分の歯の健康状態を見直そう！



市HP

☎ 本庁健康増進課 (☎ 34-2903)

「岩手県口腔の健康づくり推進条例」では11月8日を「いい歯の日」と定めています。健康で生き生きとした生活を送るためには、毎日の食事をおいしく安全に食べることが欠かせません。そのためには、歯やお口の健康を保つことが重要です。

■よく噛むことの効用

よく噛むことで、唾液腺が刺激され唾液が出やすくなります。唾液は▶口の中の汚れを洗い流す

▶味を感じやすくする、▶口の中を潤し粘膜を保護する、▶歯の再石灰化を促進する、▶消化を助けるなど、さまざまな働きがあります。ひと口30回以上よく噛んで食べることをお勧めします。

■要援護者歯科相談事業

寝たきりなど要援護者のお口の不具合について、市の歯科衛生士による歯科相談事業を実施しています。お気軽にご相談ください。

■市の歯科健康診査（対象者には、健診票を配布しています）

歯科健診の種類	対象者	健診実施時期
妊婦歯科健康診査	妊婦	母子健康手帳交付日から出産日
2歳6か月児歯科健康診査	2歳6か月児と同伴者	2歳6か月を迎える月から2か月間
成人歯科健康診査	20,30,35,40,50,60,70歳 76歳(後期高齢者医療保険制度加入者)	6月から12月まで

江刺生涯学習センター利用方法の見直し 企業・団体も利用可能になりました！



市HP

☎ 江刺生涯学習センター (☎ 34-1077)

江刺生涯学習センターの利用方法・利用条件を見直し、より利用しやすくなりました。

■窓口での利用料金の支払い

☎ 平日の午前9時から午後5時まで

☎ 現金払いのみ

■事前予約の申請期間

▶ 午後7時までの利用 ☀

使用希望日の2カ月前から1週間前まで

▶ 午後7時以降の利用 🌙

使用希望日の2カ月前から2週間前まで

▶ 市公共施設予約システムからの予約 ■
利用時間帯を問わず、使用希望日の2カ月前から2週間前まで

※上記の事前予約期間を過ぎた場合でも、予約状

況によって利用できる場合がありますので、問い合わせ先へご確認ください

■コピーサービス

☎ 平日の午前9時から午後5時まで

☎ 1面10円（A4、A3用紙の白黒コピーのみ）

☎ 研修室利用者に限ります

■営利活動での利用

市内に住所を有する個人もしくは企業団体などに限り、一部の営利活動（企業の会議、従業員研修、採用試験など）でも、当センターを利用できるようになりました。



奥州市公式PRサポーター「OSHU Play-ers」（第1期生）募集 あなたの視点で、奥州の魅力を発信しませんか？



市HP

☎ 本庁市長公室 (☎ 34-2126)

市では、市民ならではの目線で市の魅力的なモノ・コト・ヒトを発掘し、SNSで発信する市公認の公式PRサポーター「OSHU Play-ers」を創設し、第1期生10人程度を募集します。

Point 1 未経験でも安心の全3回研修

外部講師と市職員が、写真撮影・記事の書き方・SNS活用を基礎から指導

Point 2 市の公式Instagramに掲載

自ら企画・取材した記事と写真を、市の公式Instagramとの共同投稿で発信

Point 3 特典

活動を証明する「専用オリジナル名刺（100枚）」をプレゼント

☎ 11月14日から1年間

☎ 市の魅力取材し、市公式と自身のInstagramで共同発信（月1回以上）

☎ 次の全てを満たす人 ▶ 18～49歳の人（令和8年4月1日時点）、▶ 奥州市内に在住、在勤、または在学している人、▶ 市の魅力発信や地域活動に熱意を持って取り組める人
☎ 10人程度(志望理由などを基に選考し11月上旬に通知)

☎ 10月30日☎までに、WEBから申し込む



皆さんの写真を広報誌の表紙と裏表紙に掲載 お子さんの笑顔の写真を募集します



市HP

☎ 本庁市長公室 (☎ 34-2126)

12月24日に発行する広報おうしゅう1月号の表紙と裏表紙を、子どもたちの笑顔の写真で埋め尽くします。掲載を希望する人は条件などを確認の上、期限までにご応募ください。

☎ 市内在住の未就学児（2020（令和2）年4月2日以降に生まれたお子さん）

■応募方法

11月30日☎までに右記の申し込みフォームからスマートフォンなどで撮影した写真データを添付し、必要事項を入力して応募（締め切り厳守）※受け付けが完了すると、対象のアドレス宛に「no-reply@logoform.jp」から自動確認メールが送信されます。確認メールが届かない場合は、問い合わせ先までご連絡ください。

■応募時の注意点

▶ 広報誌に未掲載のお子さんを優先します

▶ 応募は保護者に限定します

▶ 加工写真や不適切と判断した写真は掲載しません

▶ お子さんに寄って撮影した縦写真を応募ください（写真1枚につき、被写体は1人まで）

▶ 写真はトリミングなどを行って掲載します

▶ 応募者多数の場合は、抽選になる場合があります。あらかじめご了承ください



今年の1月号の表紙

お知らせ

差し押さえ不動産の
公売

詳しくは、市ホームページや
担当窓口でご確認ください。

時 11月13日**金** 10時～

所 市役所本庁舎 302 会議室

内 公売財産…宅地・居宅（水沢
大鐘町二丁目地内）

¥ 最低落札価格 300 万円

他 入札希望者は、11月12日**木**
までに担当課窓口へ来庁が必要

問 本庁納税課（☎ 34-2228）

お知らせ

サイクルステーション
の整備経費を補助

市では、豊かな自然や地域資源を生かした周遊型・滞在型観光の体制構築を推進するため、サイクルステーションの運営に必要な設備の整備経費を補助します。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

内 物品購入経費などの半額を補助（税別額が対象で最大5万円、1,000 円以下切り捨て）

対 市内に施設、店舗がある事業者など

申 市ホームページに掲載している申請資料をまとめ、メールで申し込む

他 県実施の「いわてサイクルステーション」に登録が必要。申請は1施設につき1回のみ

問 本庁アクティビティ推進室（☎ 34-1123、✉ activity@city.oshu.iwate.jp）

お知らせ

道路愛護活動奨励金
申請期限は 12 月 18 日

市道の維持・管理につながる活動を行った振興会や行政区に、奨励金を交付します。

期 12月18日**金**まで

※ 12月19日**土**以降に活動を予定している場合は事前に相談

対 今年1月～12月までの砂利道の補修、植栽の剪定などの活動

申 実績報告書と活動調書（写真が必要）を本庁維持管理課または各総合支所地域支援グループに提出

問 本庁維持管理課（江刺総合支所・☎ 34-2494）

お知らせ

税の納期

固定資産税（4 期）と国民健康保険税（5 期）の納期限は11月30日**木**です。納め忘れない口座振替をご利用ください。

問 本庁納税課（☎ 34-2227）

お知らせ

奥州西学校給食センターを公開します

新しい給食センターの見学会を開催します。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

時 11月16日**木**～18日**土** 9時～11 時

所 奥州西学校給食センター

問 市教育委員会事務局学校教育課（江刺総合支所・☎ 34-1633）

お知らせ

秋季火災予防運動を
実施します

11月9日**木**～15日**水**に秋季全国火災予防運動が実施されます。『火災ゼロのまち』を目指し、市でも消防団による夜間警らや18時にサイレン吹鳴を行いますので、ご協力をお願いします。また、火災予防に関する体験会なども行いますので、ぜひ足をお運びください。

時 11月14日**土** 9時～13 時

所 奥州金ヶ崎行政事務組合水沢消防署

内 はしご車体験搭乗、放水体験、レスキュー体験、車両展示など

問 本庁危機管理課（☎ 34-2235）、奥州金ヶ崎行政事務組合（☎ 24-7211）

お知らせ

二十歳のつどいを
開催します

令和8年度二十歳のつどいを次のとおり開催します。対象者には11月上旬に案内状を送付します。届かない場合はご連絡ください。

時 1月10日**木** 12時50分～

所 市文化会館（Zホール）

対 平成18年4月2日～平成19年4月1日生まれで、市内在住または市内の中学校を卒業した人

他 式典・記念行事への参加は対象者のみ

問 本庁生涯学習スポーツ課（江刺総合支所・☎ 34-2497）

お知らせ

第2次市水道事業中期
経営計画の達成状況

令和7年度の達成状況は下表のとおりです。有収率は漏水対策事業などにより向上しましたが、料金回収率は物価高騰などの影響により計画値を下回りました。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

指標	区分	令和7年度
有収率	計画	82.8%
	実績	83.4%
管路耐震化率	計画	18.7%
	実績	19.2%
管路耐震適合率	計画	43.9%
	実績	45.3%
経常収支比率	計画	105.3%
	実績	104.5%
料金回収率	計画	84.2%
	実績	83.6%

※有収率…料金徴収の対象となった水量の割合

※管路耐震化率…耐震性のある管の延長の割合

※管路耐震適合率…耐震適合性のある管の延長の割合

※経常収支比率…経常費用が経常収益で賄われている割合

※料金回収率…供給にかかる費用が料金で賄われている割合

問 市上下水道部経営課（江刺総合支所・☎ 34-1516）

お知らせ

青色申告特別控除の
控除要件が変わります

令和9年分の所得税の確定申告から、その年の前々年分の不動産・事業所得が1,000 万円を超える人は、簡易簿記による10万円の青色申告特別控除が受けられなくなります。 ※不動産所得が、業務的規模内である場合は改正前と同様に最大10万円控除受け取り可能

複式簿記に切り替え、e-Tax（国税電子申告・納税システム）で電子帳簿保存法の要件（請求書データ連携・訂正履歴の記録など）を満たした場合は、最大75万円の控除が認められますので、会計ソフトの導入などをご検討ください。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

問 本庁税務課（☎ 34-2374、34-2173）

お知らせ

入札参加資格審査申請

令和9・10年度の入札参加資格審査の申請を受け付けます。申請漏れにご注意ください。

期 11月2日**木**～30日**水**の平日、8時30分～21 時

対 市営建設工事、建設コンサル、物品・役務

申 県南広域14団体で運用する電子申請システムから申し込む

他 小規模修繕は2月に受け付け

問 本庁財政課（☎ 34-1767）

information

インフォメーション



今月号のインフォメーションはこちらからもご覧いただけます

◎庁舎案内

▶奥州市役所・水沢総合支所
☎ 0197-24-2111 FAX 22-2533
〒 023-8501 水沢大手町一丁目1

▶江刺総合支所
☎ 35-2111 FAX 35-5120
〒 023-1192 江刺大通り1-8

▶前沢総合支所
☎ 56-2111 FAX 56-3427
〒 029-4292 前沢字七日町裏71

▶胆沢総合支所
☎ 46-2111 FAX 46-4455
〒 023-0492 胆沢南都田字加賀谷地270

▶衣川総合支所
☎ 52-3111 FAX 52-4142
〒 029-4332 衣川古戸64-4

◎記号の意味

時 日時	期 期間	所 場所
内 内容	対 対象	定 定員
¥ 料金	持 持ち物	
講 講師	申 申し込み	
他 その他	問 問い合わせ	

広 告

広 告

11月の各種相談日程

※G＝グループ

会 場	開催日	時 間
①行政相談		
本庁市民課総合相談室	13日 ^金 27日 ^金	13:00～15:00
江刺総合支所市民生活G	11日 ^水	9:30～11:30
前沢総合支所市民福祉G	12日 ^木	9:00～12:00
胆沢総合支所市民生活G	24日 ^火	13:30～15:00
衣川保健福祉センター	5日 ^木	13:30～15:30
②人権相談		
本庁市民課総合相談室	5日 ^木 19日 ^木	13:30～15:30
江刺総合支所市民生活G	17日 ^火	13:30～15:30
古城地区センター	5日 ^木	13:30～15:30
胆沢…次回 12月2日 ^火 (南都田地区センター)		
衣川保健福祉センター	5日 ^木	13:30～15:30
③消費生活相談		
本庁市民課総合相談室	月～金	9:00～17:00 (受付16:00まで)
各総合支所 「オンライン面談窓口」	月～金	9:00～16:00
④無料法律相談 要予約		
本庁市民課総合相談室	11日 ^水 24日 ^火	10:00～16:00
⑤多重債務者弁護士無料相談 要予約		
本庁市民課総合相談室	4日 ^水 17日 ^火	10:00～15:00
⑥くらしとお金の安心相談 要予約		
本庁市民課総合相談室	18日 ^水	13:00～16:00
江刺総合支所市民生活G	4日 ^水	13:00～16:00
⑦年金相談 要予約		
市役所本庁舎講堂	12日 ^火	10:30～15:30

▼問い合わせ・予約先
①～⑥ 本庁市民課総合相談室(☎34-2915)
⑦ 一関年金事務所(☎0191-23-4246)
※予約状況により翌月以降の案内となる場合あり

市総合体育館事業

◎太極拳教室

時 11月23日^火10時～11時30分
内 ストレッチ、やさしい太極拳
定 15人 料 500円

◎親子でつくるブレない身体

時 11月23日^火19時～20時
内 親子コンディショニング
対 中学生と保護者
定 10組20人 料 1組500円

◎共通

申 電話またはファクスで申し込む
所 問 市総合体育館・Zアリーナ
(☎22-7000、FAX 22-7001)

胆沢総合体育館事業

◎モルック交流大会

時 11月28日^土9時～(受け付け8時30分～)
所 すぱーく胆沢

定 9チーム(代表者1人、選手3～4人)
料 2,000円

申 11月13日^金までに申し込む

◎ピックルボール体験会

時 11月29日^日10時30分～12時、14時～15時30分
所 胆沢総合体育館

対 小学生以上(中学生以下は、18歳以上の付き添いが必要)
定 各回8人 料 1回500円

申 11月28日^土までに申し込む

◎共通

問 胆沢総合体育館(☎46-3427)

11月献血日程

各会場の終了時間などは、市ホームページをご覧ください。

日 付	時 間	場 所
6日 ^金	9:30～13:30	ユニバース水沢 日高店
8日 ^日	9:30～13:30	コープアテルイ
15日 ^日	10:00～13:30	イオン前沢店
21日 ^土	10:00～13:30	トライアル 水沢上姉体店
25日 ^火	9:30～	水沢消防署
26日 ^水	13:30～	県立胆沢病院

問 県赤十字血液センター(☎019-637-7201)

市営住宅入居者

入居要件や家賃などは、市ホームページでご確認ください。申し込みには、入居要件の確認が必要です。事前に問い合わせ先へご相談ください。

地域	住宅名	戸数
水沢	赤土田住宅	1
江刺	耳取住宅	1
衣川	池田団地	2

申 11月6日^金まで

他 この他、通年で募集している住宅あり。要問い合わせ

問 本庁都市計画課(江刺総合支所・☎34-1665)

百寿おめでとう

百歳を迎えられた市民をご紹介します。

◎9月…石川ツキさん(水沢)、後藤スエ子さん(水沢)、津田養市さん(前沢)

応急手当講習

◎普通救命講習

時 所 ▶ 11月15日・水沢南地区センター、▶ 12月20日・江刺消防署、▶ 1月17日・前沢分署、▶ 2月14日・胆沢分署、▶ 3月14日・金ヶ崎分署(全て^日)
9時～12時
※12月20日は9時～11時(事前のWEB講習あり)

内 心肺蘇生法、AED講習など

◎応急手当普及員養成講習

時 10月28日^火～30日^金8時30分～17時15分

所 水沢消防署

対 事業所や自主防災組織などで救命講習の指導に当たる人

◎応急手当普及員再講習

時 11月29日9時～11時、2月7日9時～12時(全て^日)

所 江刺消防署

対 応急手当普及員認定済みの人

◎共通

料 無料

申 開催2日前まで

問 奥州金ヶ崎行政事務組合消防本部(☎24-7211)

犯罪被害者月間パネル展

11月は犯罪被害者月間です。被害に遭った人たちの声を載せたパネル展を開催します。実際の出来事を通じて犯罪被害への理解を深め、温かく支え合う環境をつくりましょう。

期 11月10日^火～16日^月

所 市役所本庁舎1階ロビー

問 本庁生活環境課(☎34-2342)

令和8年度消防関係資格試験を実施します

国家資格である危険物取扱者試験を実施します。詳しくは、ホームページをご覧ください。

時 1月23日^土

申 11月24日^火～12月1日^火までに、WEBで申し込む

問 (一財)消防試験研究センター岩手県支部(☎019-654-7006)

おうしゅう女子創業応援セミナー

時 11月20日^金18時30分～20時45分

所 市役所本庁舎3階講堂

対 創業に関心がある・考えている女性、創業して間もない女性
定 30人(先着順)

料 500円(軽食代)

申 11月13日^金までに、WEBで申し込む

問 本庁企業支援室(☎34-2331)

市の土地建物を売却します

市が保有する土地を一般競争入札で売り払います。詳しくは、市ホームページや問い合わせ先で配布する売払実施要項をご覧ください。

時 12月18日^金10時～

所 市役所本庁舎

内 旧江刺南保育所

申 12月1日^火までに、問い合わせ先へ申し込む

問 本庁財産運用課(☎34-2114)

一関・盛岡間駅伝競走大会に伴う交通規制

時 11月23日^火8時30分ごろ～10時ごろ

所 新城馬口沢線(前沢旧国道4号)～国道4号

問 一関・盛岡間駅伝事務局(岩手日報社事業部内・☎019-653-4121)

ハンセン病元患者の家族への補償金支給

ハンセン病元患者に対する国の隔離政策により、家族の人にも、社会からの厳しい偏見や差別があったことから、補償金が支給されています。詳しくは、ホームページをご覧ください。

期 令和11年11月21日^火まで

問 厚生労働省補償金担当窓口(☎03-3595-2262)

広 告

広 告



▶今回の特集記事を担当しました。これまで外国人と関わる機会がほとんどなく、取材前はどこか不安を感じていました。相手をよく知らないことが、気付かぬうちに自分の中に壁をつくっていたのかもしれませんが。取材でインドネシア人の自宅を訪れた際には、母国の料理を振る舞ってくれました。思いがけないおもてなしに心が温まり、忘れられない思い出の一つになっています。新しい環境に身を置いた時、声をかけてくれたり、手を差し伸べてくれたりした人の存在は、いつまでも心に残るものです。私自身も、そうした人たちに支えられてきました。生まれ育った場所や言葉、文化が違って、人を思いやる気持ちに変わりはないのだと、今回の取材を通して改めて感じることができました。特別なことをする必要はありません。相手を知り、一歩近づいてみる。その小さな行動が、心の距離を縮めていくはず。今回の特集が、身近に暮らす外国人に目を向け、関わってみようと思うきっかけになればうれしいです。誰もが幸せを感じ、笑顔あふれるまちになることを願っています。(高橋)

今月号の「#たろ活」



おうしゅうたろうの着ぐるみが登場！ 市内のイベントにたくさん行くから、ぜひ会いに来てほしいピン！

イベント 博物館 企画展&イベント情報

- 市埋蔵文化財調査センター
▶鎮守府探訪講座2026(全4回)
第4回「稗貫郡の古代遺跡」
時 11月8日(日)13時30分～15時
定 45人 ￥400円
申 問い合わせ先へ申し込む
問 ☎ 22-4400
- 後藤新平記念館
▶①奥州ミュージアムラボ第2弾(東北大学大学院・伏見岳人教授)、②冬の3館ウォーク(高野長英・斎藤實記念館合同)
時 ①11月15日(日)13時～16時、②11月3日(日)～1月24日(日)9時～16時30分(毎週(日)休館)
定 ①30人(要申し込み)、②なし
￥ ①無料、②200円
問 ☎ 25-7870
- えさし郷土文化館
▶ミュージアムフェア2026
時 11月3日(日) ￥無料
問 ☎ 31-1600
- 牛の博物館
▶工作体験イベント「あそんでまなぼう！ うしはく探検隊2026」
時 11月1日(日)10時30分～15時
￥無料
問 ☎ 56-7666
- 菊田一夫記念館
▶映画上映会「君の名は 第三部」
時 11月29日(日)13時30分～
所 えさし郷土文化館
定 60人(要予約) ￥無料
申 電話で申し込む
問 ☎ 35-9800

イベント 奥州宇宙遊学館

- 11月星空観望会
時 11月14日(日)19時～20時30分
内 月の絵本のおはなし会、星空観望会「土星の環は見えるかな？」
●企画展「地球変動の歴史」
期 11月2日(日)～12月28日(日)9時～17時(毎週(日)休館)
●天文台末公開スペースを含むノスタルジックガイドツアー(11月開催)
時 11月21日(日)～23日(日)11時～13時10分～(ミニ講演会)、14時30分～
定 10人(ミニ講演会は20人)
●サンデースクール「ドップラー効果って何だろう」
時 11月22日(日)14時30分～15時30分
内 音の伝わり方について工作を通し学ぶ
対 小学生以上(低学年は保護者同伴)
定 20人(要申し込み)
￥ 100円(材料代)
●自動運転ワークショップ「プログラミング×ロボットカー—自動運転にチャレンジ！—」
時 11月29日(日)9時15分～11時45分(初心者コース)、13時～14時30分(チャレンジコース)
対 小学4年生以上
定 各回8人(要申し込み)
●共通
所 申 問 奥州宇宙遊学館(☎24-2020)

イベント 市郷土芸能祭

- 時 11月15日(日)10時～
所 前沢ふれあいセンター
内 市内郷土芸能保存団体などによる民俗芸能披露
￥無料
問 市教育委員会事務局歴史遺産課(江刺総合支所・☎34-1316)

イベント 心といのちの大切さを考える講演会

- 時 11月29日(日)13時30分～15時10分(開場13時～)
所 江刺総合支所多目的ホール
内 講演「どんな時も、家族と良好な関係でいるために～家族の葛藤と解決の物語～」
￥無料
講 石巻専修大学・奥野雅子教授
問 本庁健康増進課(☎34-2903)

イベント えさし藤原の郷

- 紅葉茶会
時 ▶10月31日(日)10時～15時、17時30分～20時、▶11月1日(日)10時～15時
￥一服500円(入場料別途)
●わんわんわんこ特別入園日
時 11月11日(日)9時30分～16時
￥飼主の入場料のみ
●共通
所 問 歴史公園えさし藤原の郷(☎35-7791)

information

お知らせ 善意の贈り物

- 次の方から市にご厚志をいただきました。
○個人寄贈…森田純版画作品と書籍13点
○令和8年度江刺甚句まつり25歳年祝連焼馬煉…同まつり関係衣装1式
○日本郵便(株)水沢郵便局…2025 N L M V P 受賞記念大谷翔平プレミアムフレーム切手セット1点
○菊地幸さん…藤沢の牛方道具牛のハム2点
○鈴木京子さん…鈴木武枝肉共進会受賞資料5点
○樋口諒さん…江刺郡梁川村字上芦沢絵図2点

イベント 「いいであい」マルシェ

- いであと舎と地域おこし協力隊員が企画協力するイベントです。
時 11月29日(日)10時～15時30分
所 いであと舎・伊手地区センター(旧伊手小学校)
内 大人も子どもも一日満喫！ジビエBBQ&キッチンカー、農産物・手作り品販売、ワークショップ体験、おゆずり会、スポ少体験、安心の臨時託児スペースなど
他 駐車場あり(無料)
問 一般社団法人いであい・いであと舎(☎47-6546)

広告

広告

キラリ、輝く奥州人

「楽しい」が原動力 交流は言葉のその先へ

佐藤 恭子 さん（64歳・水沢）



「やさしい日本語」のテキストを紹介する恭子さん。外国人との文化交流は「逆に教えられることが多い」とほほえむ

外国人が住みやすいように支援し、多文化共生を目指す市国際交流協会。佐藤恭子さんは13年以上にわたり、同協会のボランティアとして日本語教室のサポートなどを続けた功績が認められ、今年10月、同協会から感謝状が贈呈された。恭子さんが活動を始めたのは、親戚から誘われて、水沢地域交流館アスパ^{*}に足を運んだことがきっかけだった。そこで、日本の言葉や文化を学びながら生き生きと活動する外国人を目的の当たりにし「もっとたくさんの人と触れ合いたい」と自ら市国際交流協会の門を叩いた。

しかし、活動を始めてすぐに言葉の壁が恭子さんに立ちはだかった。「お互いに言葉を伝えられない——」。頭を悩ませた時、恭子さんを突き動かしたのは「相手と一緒にいて楽しい」という感情だった。「その気持ちを伝えたい」と身振り手振りで積極的にコミュニケーションを取り続ける日々。そのかいもあり、徐々に相手と打ち解けていった。「言葉以外でも気持ちは伝わりと気付かせてくれた」と当時を振り返る恭子さん。現在は、アスパに通う外国人からの信頼も厚く、持ち前の社交性と行動力でさまざまなサポートを続けている。

今後について、「外国人と今後も楽しく交流を続けていきたい」と意気込む恭子さん。言葉と文化の壁を越え、これからもたくさんの人たちと心を通わせていく。

※水沢地域交流館アスパ…市民の地域活動や国際交流を支える公共施設（市国際交流協会所在地）

広 告